

# 平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 761

政策体系	13	事業分類	施設管理費	所管部局	教育委員会 社会教育課
会計	一般会計	科目	10. 教育費 - 6. 保健体 - 2. 体育施 現年		
事業名	プール管理費				
細事業名	八木プール管理費				
評価表作成者				教育委員会 社会教育課	麻田 和美

## 1. 事業の概要

八木管内市営プール（八木B&Gプール）の管理、運営

## 2. 事業の目的と必要性

### ① 施策で目指す目標との関連付け

スポーツ・レクリエーション施設の充実  
市民が利用しやすい施設の充実を図り、スポーツ団体の育成はもとより、各種スポーツ活動の振興を図り、「誰もが」「いつでも」「身近に」「生涯にわたって」スポーツを楽しめるまちづくりを目指す。

### ② 事業を実施する必要性

八木管内唯一の社会体育施設としてのプールであり、海洋性スポーツの普及と青少年をはじめとする多くの市民の健康で文化的な心と体を育むスポーツ活動（水泳をはじめとする海洋性スポーツ）拠点施設としての役割を果たす。

## 3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	35,139	4,710	1,754	2,093	1,990	1,990	1,990
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	166	192	170	170
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	35,139	4,710	1,588	1,901	1,820	1,820
職員等の従事人員	人/年	—	1.20	1.15	1.20			
人件費	千円	—	3,119	2,808	3,261			
事業費総額	千円	—	7,829	4,562	5,354			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。  
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

## 4. 主な事業費の内訳

光熱水費	618,264円
施設管理業務委託他	860,700円

## 5. 事業結果の概要

プール利用者数	
八木B&G海洋センタープール	6,175人

## 6. 活動の詳細

### 7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

平成18年の埼玉県でのプール事故以降さらなる安全管理に重点を置き、監視員研修を行うなど、市民に親しまれる施設運営を図ることを目指した。  
また、B&G財団事業を積極的に活用し、プールの大規模改修や「南丹市水泳大会」の実施などを行い、22年度も、6,000人を超える施設利用者数となった。さらに、22年度に指導者会を設立し、今後もプールの安全管理、衛生管理を高めるための講習会も随時開催していく。

#### 【参考】過年度の評価

##### ■平成22年度の所属長評価

平成18年7月に埼玉県でのプール事故以降さらなる安全管理を重点に置き、監視員研修を行うなど、市民に親しまれる施設運営を図ることを目指した。  
B & G 財団事業を積極的に活用し、プールの大規模改修や「南丹市水泳大会」の実施などを行い、21年度も6,000人を超える施設利用者数となった。  
プール施設の安全管理(衛生管理含む)を高めるための指導者講習を行う必要がある。

##### ■平成21年度の所属長評価

①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点  
平成18年7月に埼玉県でのプール事故以降さらなる安全管理を重点に置き、監視員研修を行うなど、市民に親しまれる施設運営を図ることを目指した。  
②当該事業のアピール事項  
B & G 財団事業を積極的に活用し、プールの大規模改修や「南丹市水泳大会」の実施などを行い、20年度は6,000人を超える施設利用者数となった。  
③反省点、今後の展開・方向性等  
プール施設の安全管理(衛生管理含む)を高めるための指導者講習。